

| | | | | |
|-------|-----------------------------------|-------|--------|----|
| 事業名 | 社会福祉法人等指導費 | | 調書番号 | 19 |
| 細事業名 | 社会福祉法人・施設整備等審査会開催費 | 財務コード | 074902 | |
| 担当部課室 | 福祉保健 部 福祉保健総務 課 福祉企画・生活保護 担当 (内線) | | 3096 | |

事業の概要

| | | | |
|------|--|--|--------------|
| 実施期間 | 始期 H9 年度 ~ 終期 年度 | | |
| 実施主体 | 県(直営) | | |
| 目的 | だれ(何)を対象に | その対象をどのような状態にして | 結果、何に結びつけるのか |
| | 社会福祉法人設立認可又は施設整備に係る国・県補助金を受けようとする者 | 審議会により、社会福祉法人の設立や社会福祉法人等の施設整備のための適格性が明らかにされている | 地域福祉の増進 |
| 内容 | 社会福祉法人の設立認可及び社会福祉施設等の施設整備に係る国庫補助を受けようとする者の適格性等を審査する。 組織 庁外学識経験者2名、福祉保健部長、福祉保健部関係課及び森林環境部、農政部、県土整備部、教育委員会内の関係課長16名の計18名 審査会開催 随時(H27実績:年2回(4月、2月)) 審査内容 社会福祉法人設立認可(H27:0件) 国・県補助金の協議対象となる社会福祉施設の選定(H27:6施設) その他施設整備等の適正化に必要な事項(H27:0件) | | |

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

| 区分 | 指標 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|------|--------|-------|-------|-------|------|------|------|
| 活動指標 | 開催回数 | 目標 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | | 実績(見込) | 4 | 4 | 3 | 0 | 2 | 3 |
| | | 達成率 | 133.3 | 133.3 | 100.0 | 0.0 | 66.7 | |
| | | 達成区分 | a | a | b | d | c | |
| 成果指標 | | 目標 | | | | | | |
| | | 実績(見込) | | | | | | |
| | | 達成率 | | | | | | |
| | | 達成区分 | | | | | | |
| 決算(予算) 単位:千円 | | 60 | 66 | 339 | 0 | 32 | 110 | 89 |

事業の評価(平成27年度の業績評価)

| | | | |
|------|---|----|---|
| 活動指標 | b | 評価 | 申出の状況により左右されるが平成23年度から27年度まで、年間平均2.6回(目標の86.6%)の開催を行っており、活動目標はほぼ達成されている。 |
| 成果指標 | b | | 社会福祉法人の設立や社会福祉法人の施設整備について、学識経験者及び庁内関係課長による専門的、公平かつ適正な審査により、地域の社会福祉資源が充実していることから、意図した成果を上げている。 |

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成29年度に向けた改善等の考え方)

| | | | | |
|-----------|----|---|--|--------------------------------------|
| 県関与の必要性 | 判定 | <input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い | <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる | <input type="checkbox"/> 必要性が低い |
| | 説明 | <input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他() | | |
| 有効性(成果向上) | 判定 | <input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 | <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 | <input type="checkbox"/> 成果向上は余り望めない |
| | 説明 | 社会福祉法人の設立や社会福祉法人の施設整備について、学識経験者及び庁内関係課長による専門的、公平かつ適正な審査が行われている。 | | |
| 見直しの余地 | 判定 | <input type="checkbox"/> 見直す余地がある | <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある | <input type="checkbox"/> 見直す余地がない |
| | 説明 | <input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他(活動実績に応じた開催回数へ変更する余地がある。) | | |
| その他 | 説明 | | | |
| 見直しの必要性 | 有 | 活動実績に応じた開催回数へ変更 | | |

見直しの方向(平成29年度当初予算等での対応状況)

| | | |
|----|----|--|
| 縮小 | 説明 | 現在年5回開催するための予算を確保しているが、平成29年度当初予算においては年4回の開催とするための予算規模とする。 |
|----|----|--|

見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。